

政策協定書

2017年7月2日に施行される国分寺市長選挙において、市民第一の市政をつくる会は、国分寺市長選挙立候補予定者樋口満雄氏と共に、基本政策に関する合意が成立したため、政策協定を締結する。

樋口満雄氏は、政策協定の事項について、実現に向け努力するとともに、市民第一の市政をつくる会は、樋口満雄氏の当選に向けた取り組みをおこなうものとする。

1. 憲法の精神及び国分寺市自治基本条例の理念を市政の隅々にまで活かします

- あらゆる人権を尊重する市政をつくります。
- 憲法に基づいて、平和を希求し、人権を尊重し、男女平等のもと市民が生き生きと暮らし活動できるまちを目指します。
- 国分寺まつりの参加問題について、東京弁護士会の要望にもとづいて問題を解決します。

2. 情報を公開し、市民の声をよく聴き、参加と協働をすすめます

- 「市民の意思が生かされる市政」実現へ、市長と市民との対話の場を積極的につくります。
- 市政に関する情報を積極的に公表し、参加と協働をすすめ、市民自治の確立に努力します。

3. 市財政の健全化を進め、財源は福祉とくらし、人を育て活かせ分野に重点的に配分します

- 福祉・教育及び市民の安心安全のために基金を優先的に活用します
- 待機児童解消、保育の質の確保、保育士の処遇改善に努めます。保育料の負担軽減を継続します。
- 学童保育所の増改築などの改善を図り、高学年への利用拡大を目指します。
- 介護予防事業の充実を図り、介護保険料の抑制に努めます。
- 障がい者・児とその家族の人権を尊重し、生活支援事業の充実を図ります。

2017年 月 日

国分寺市長選挙立候補予定者

㊞

市民第一の市政をつくる会共同代表

㊞

㊞

㊞